

■高良山とは

高良山は耳納山系の西端に位置する毘沙門岳を頂上とする標高 312mの山です。高良大社のある境内地は標高 228mに位置し、眼下には、雄大に広がる筑紫平野、その平野をゆったりと流れる筑後川、久留米市街地等が一望できます。

久留米市の中心市街地に隣接し、九州道、JR久大本線から近い位置にあります。古代より交通の要衝地として、政治・経済・文化・信仰の面で地域との関わりが深い場所で、中でも信仰面では筑後圏の中心的存在として地域の人々の心のよりどころとなってきました。

■高良山の歴史、資源

高良山は、元々は神の坐す山として信仰されていたが、天武天皇の白鳳2年(643)に仏教を受け容れ、以来神仏習合の山となりました。しかし、明治の御維新の神仏分離令により、高良山からも寺院堂宇はなくなり仏教色は排除され、以来、大正4年には国幣大社の社格を賜るなど、近代に入っても朝廷から厚い信仰が寄せられ、筑紫の国魂として地域の守護神、また厄除、延命長寿、開運の神として崇められ現代に至っています。古えより筑後・肥前両国の人々の信仰を集め、中世以降は筑後国一の宮として崇められ、近世には藩主の崇拝も厚かった。祭神は高良玉垂宮を中央に、八幡大神、住吉大神を左右に配祀しています。

自然系の資源は、動植物、池泉、景観に分類し整理を行ないました。

植物は天然記念物のように個別資源として整理できるものと、植生のようにまとまりのあるエリアで整理できるものに分けられます。

二ノ鳥居から高良大社にいたる参道がある。参道の途中にはさまざまな史跡が見られる。馬蹄石、背比べ石、昭和大嘗祭記念碑、神籬石、伊勢御祖神社、旧宮司邸・運台院御井寺跡、孟宗金明竹林、下向坂等があります。

高良山には、自然とのふれあいや史跡巡りが楽しめるようにハイキング・登山コースが整備されています。



高良山全景



高良大社



高良山よりの眺望



府中街道と高良大社鳥居



参道

場所	系	分類	細目	概要
高良山	自然系	水系	湧水池	高良三泉(朝妻・徳間・朝妻湧水) 御手洗池
		景観	内景観 外景観	高良大社、神籬石等の内部景観 周辺から見る耳納山系、高良山の景観 高良山からの市街地景観
		動植物	動物 樹木 雑草	孟宗金明竹、大杉、高良山 大嘗祭の山見岳、毘沙門岳 らみん大木園、シシヤマモミ
		社会系	自然歩道	高良大社・島の院コース 育楽館コース
	公園	久留米森林つつじ公園		
	観光レクリエーション	山のレクリエーション 観望レクリエーション		
	歴史系	建造物	神社等	高良大社、大鳥居、 大学稲荷神社、愛宕神社 伊勢天照御祖神社
			狛犬等	高樹神社狛犬、御手洗橋
		史跡	遺構等	神籬石、26ヶ寺 360 坊 山城(吉見岳、毘沙門岳)
			祭典等	高良山くんち、川渡祭他
宝物館	人文系	美術工芸品	宝物	宝物A 宝物B
			貴重品	貴重品A 貴重品B
			奉納品 その他	



孟宗金明竹



高良大社の大樟



久留米つつじ原木



御手洗池



朝妻清水



高良山からの夕陽



覚一本 平家物語



高良大社本殿



神籬石



かますずし



漬け物



へこかき祭

■計画の目標

高良山に宿る様々な資源に磨きをかけ、保存・活用するために、行政・地域住民・利用者・支援団体・専門家・コンサルタントとの連携を図り、地域の宝もとのとして健全な状態で後世に継承していきます。

高良大社が中心となり、高良山の資源の保護・活用、見学者（来観者）の増加、地域の活性化を目指し、高良大社の経営基盤の強化を目指します。

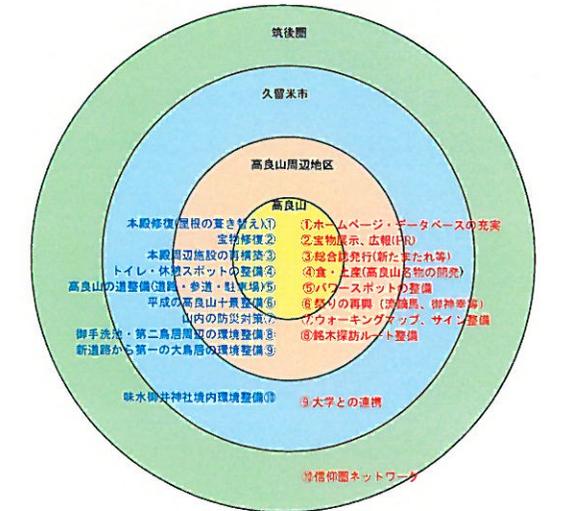
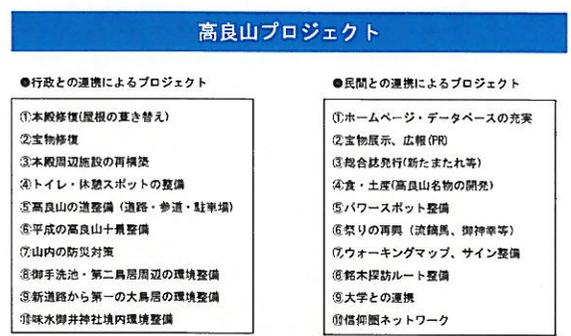
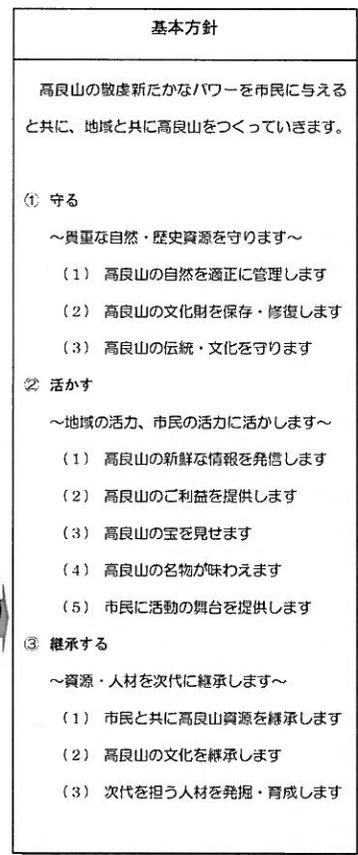
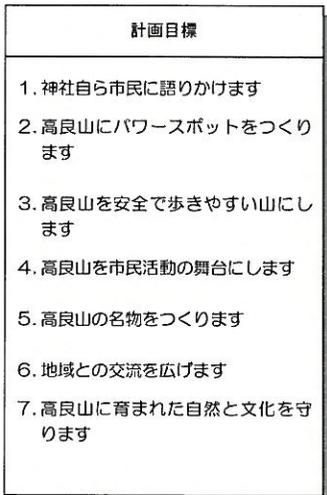
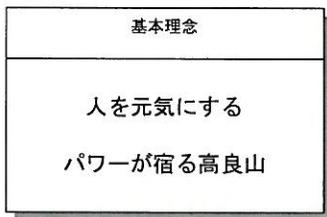
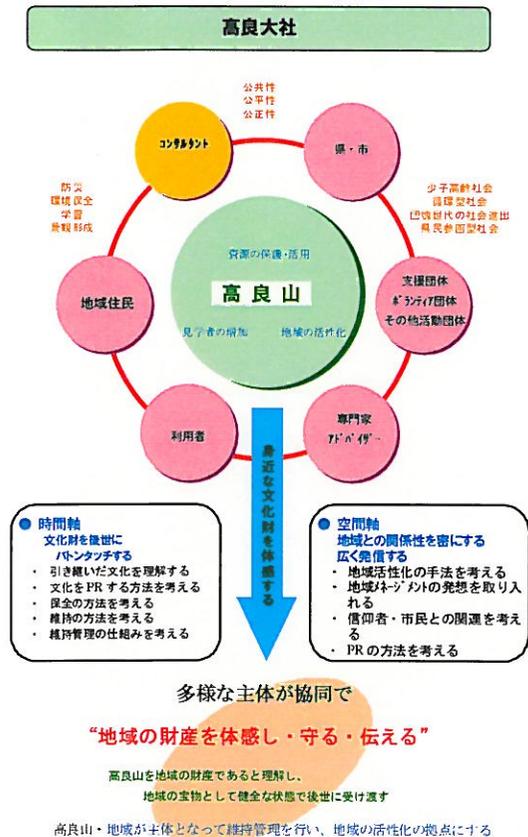
■理念、方針、プロジェクト

高良山の資源の中には、時間の経過により傷んで危険な状態になっているもの、埋もれたままになっているもの、消滅したものなど多数あります。これらの貴重な資源を保存・整備・活用していくことで本来の魅力を引き出し、高良山および地域の宝として将来に継承していき、高良大社の経営の安定化を図っていきます。

基本理念として、「人を元気にするパワーが宿る高良山」とし、その実現のために公共性の高い部分と宗教性のある部分のすみわけを行い、実現に向けて邁進していきます。

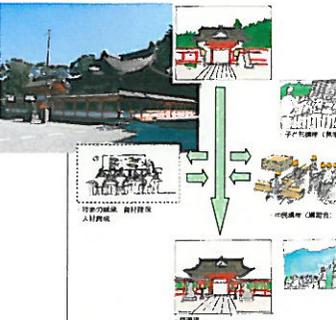
保存・整備・活用に当っては、文化財の保存・修復や来訪者の安全性、利便性の確保など公共性が高いものについては行政の支援や指示を仰ぎ、高良大社が中心となって自主的に取り組めるものについては地域の方々の協力を仰ぎながら進めていきます。

そこで、前者を「行政との連携によるプロジェクト」、後者の高良大社と地域との連携を中心としてやっていくものを「民間との連携によるプロジェクト」とし、両者を合わせた「高良山プロジェクト」を保存活用計画の柱とします。



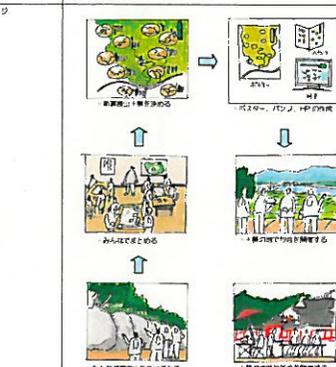
■行政・民間との連携による高良山の活性化計画

行政との連携によるプロジェクト

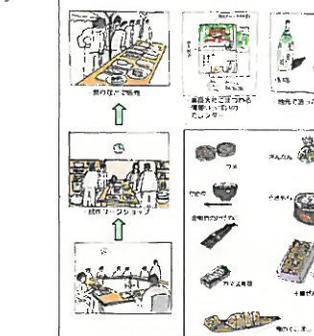
プロジェクト名称	①本館整備
目標	『高良山本館』の機能強化を図る
方針	① 高良山本館をひり、支那館を継承するために、本館の増設の機軸策定を行う。 ② 高良山本館の増設と並行し、石段に設置される展示館を設計し、展示館が完成するまでに、人材の育成と関係の強化を図る。 ③ 技術の継承を図るために、人材の育成と関係の強化を図る。
イメージ	
意義	① 本館を改修し展示館を ② 展示館増設に伴い、石段の増設、見学会場の整備 ③ 子どもたちに自然体験の機会を創出 ④ 技術の継承を図るために、人材の育成と関係の強化を図る

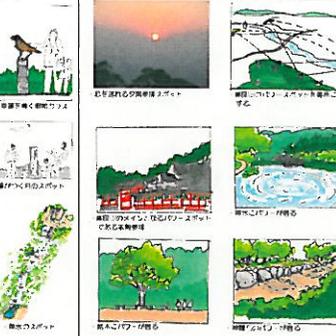
プロジェクト名称	④トイレ、休憩スポットの充実
目標	『高良山に新しい休憩スポット』を設ける
方針	① 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ② 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ③ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ④ トイレは自然に溶け込む環境を整える。(自然体験館、金平竹刀、下内庭周辺)
イメージ	
意義	① 高良山本館を一つで楽しむ体験スポットの充実 ② キャンプサイトの設置と休憩スポットの整備 ③ 高良山本館の整備 ④ トイレ高良山に自然に溶け込む環境を整える(自然体験館、金平竹刀、下内庭周辺) ⑤ トイレの設置と自然環境の整備

プロジェクト名称	⑤高良山の運営
目標	『ストーリーのある道』をつくる
方針	① 高良山本館に『高良山本館』を設け、高良山本館の『高良山本館』を設ける。 ② 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ③ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。
イメージ	
意義	① 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ② 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ③ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ④ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ⑤ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。

プロジェクト名称	⑥平成の高良山十景整備
目標	『平成の高良山十景』をつくる
方針	① 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ② 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ③ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。
イメージ	
意義	① 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ② 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。 ③ 高良山本館の周辺と石段に自然体験スポットを設置する。

民間との連携によるプロジェクト

プロジェクト名称	⑦食・土産(高良山名物の開発)
目標	名物となる『高良山の土産・食』をつくる
方針	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。
イメージ	
意義	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。

プロジェクト名称	⑧ハウスポート整備
目標	『高良山のハウスポート』
方針	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。
イメージ	
意義	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。

プロジェクト名称	⑨祭り・再興(祭典、お祭り等)
目標	『高良山本館』の再興
方針	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。
イメージ	
意義	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。

プロジェクト名称	⑩大学との連携
目標	大学との連携による研究開発
方針	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。
イメージ	
意義	① 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ② 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ③ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。 ④ 高良山に特産品がある『食・土産』を開発する。

